第３号様式（第４条、第20条関係）（付表３）（用紙　日本産業規格Ａ４縦長型）

窒素酸化物の排出量明細書（窒素酸化物に係る特定事業所に限る。）窒素酸化物の排出量明細書

１　窒素酸化物に係る特定事業所における窒素酸化物の量の排出許容限度等

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 数値 |
| 排　出　許　容　限　度　Ｑ　（Ｎｍ３／ｈ） |  |
| 重油換算使用量（常用最大） | Ｗ　（kι/ｈ） |  |
| Ｗi（kι/ｈ） |  |

２　窒素酸化物に係る特定事業所における排煙発生施設の窒素酸化物の排出量等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 排煙発生排煙発生施設の名称 | 常用最大時の窒素酸化物の排出量 | 原料及び原料及び燃料の種類 | 原料及び燃料の重油換算使用量 |
| 排出濃度Ｃ（ppm） | 排出ガス中の酸素濃度Ｏs（％） | 乾き排出ガ ス 量Ｖ(Ｎｍ３/ｈ) | 排 出 量ｑ(Ｎｍ３/ｈ) | 定格能力(ι／ｈ) | 常用最大(ι／ｈ) |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 添付書類 | □　窒素酸化物の排出濃度及び乾き排出ガス量の根拠を明らかにする書類□　原料及び燃料の重油換算使用量の根拠を明らかにする書類□　重油換算使用量（常用最大）の積算に係る明細書 |

備考　１　「Ｑ」、「Ｗ」及び「Ｗi」とは、別表第３の１に定めるものをいいます。

　　　２　２は、窒素酸化物に係る特定事業所における全ての排煙発生施設について記入してください。

　　　３　「ｑ」とは、個々の排煙発生施設から排出される窒素酸化物の量をいい、次式により算出されるものをいいます。

　　　　　ｑ＝Ｃ×Ｖ×10－６

４　定格能力の欄には、定格で運転する場合において使用する原料及び燃料の量を重油に換算した量で、施設の能力に対する最大の使用量を記入してください。

５　常用最大の欄には、通常使用する場合において使用する原料及び燃料の量を重油に換算した量で、最大の使用量を記入してください。

６　添付書類の欄には、添付した書類については□内に***レ***印を記入してください。